

実り豊かな一年を願って



信州中野
ふるさと交流団賞



公民館賞



もみじ荘賞



もみじ荘賞



もみじ荘賞

～もみじ荘にてものづくり体験～

ものづくり

1月10日(土)、もみじ荘で豊田公民館講座「伝統行事ものづくり体験」を開催しました。ものづくりとは、作物の豊作を願う行事で、ミズキの枝に、団子でつくったまゆ玉や農作物、小判や大黒など縁起物をかざります。昔はお茶の間にかざっていました。どんど焼きの残り火で餅を焼いて食べると一年間風邪をひかないといわれているので、お団子をどんど焼きで焼いて食べる方も多いようです。

今年は初めて「ものづくりコンテスト」を開催しました。写真は、受賞者の方です。おめでとうございます。(39頁にお名前と講評を掲載しています)

受賞者には信州中野ふるさと交流団(講師)、もみじ荘(会場)、豊田公民館(主催)から賞品が送られます。

入賞された方も、されなかった方も、皆それぞれの枝に立派な飾りがつきました。ものづくりの枝のように、みなさんの2015年に豊かな実りがありますように!

今月号の特集

地域の方と共に学ぶ 「やまとじゅく」

倭小学校と地域の連携

中野市公民館報

2015

No.119
(通巻 No.651)

2

発行
中野市中央公民館

編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

あおぞら

最近の天候は「おかしい」と常々思っています。

60年程前は、梅雨になれば毎日のように「しとしと」と雨が降り、農家の方は、蓑やござの上にビニールを張ったような物で体を覆い、田の草を取っていた記憶が強く残っています。

夏は、午後になると入道雲(積乱雲)が出て、雷が鳴り夕立となることが多くありました。大雨や大雪もありましたが、現在の様に雨や雪が「二気」に降るといいうことは少なかったように思います。もちろんゲリラ豪雨、爆弾低気圧、スーパー台風というような言葉もありませんでした。

我が家では、寒の入り前に、この冬2回目の雪降ろしをしました。こんなことはこれまでなかったことです。

化石燃料を燃やす事で発生する炭酸ガスが、地球温暖化の一因ともいわれています。省エネに心がけているつもりですが、他の人が車に乗っている自分も乗りたい...困ったものです。(銀ちゃん)

地域の方と共に学ぶ「やまとじゅく」

倭小学校 教諭 松井真由美

倭小学校では「やまとじゅく」と称し、地域の方を講師に迎え一緒にクラブ活動を行っています。「地域に学ぶ・地域から学ぶ」をめざしており、ねらいは次の通りです。

- ①日常の学校での学習では触れられない講座を開き、子どもたちの経験の幅を広げる。
- ②地域の文化、人々にふれ、郷土を愛する心と様々な生き方を学ぶ。
- ③子どもたちをはじめ、参加する人々がともに輝き、生き甲斐を見つけ出ししていく。

今年度は、「マレットゴルフ」「竹工作」「自然エネルギー」の3講座が開かれ、3年生から6年生までの児童が希望の講座に参加しました。年に5回のクラブ活動ですが、通常の授業ではできないことも体験でき、子どもたちは毎回とても楽しみに参加しています。その様子をご紹介します。

自然エネルギークラブ 太陽光・火力・水力・風力の体験



ソーラーカー作り
おー。太陽の力で車が動いたよ！
あっ！止まっちゃった。雲のせいだ。
(4年 宮澤拓未)



木と木をこすり合わせて、火をおこすのって大変。
むずかしかった。
(3年 上野咲来)



ロケットストーブで温めたお湯でココアを飲もう！
けむりと炭が出ないなんて、すごいな。



太陽の熱でポップコーン作り
思った以上にはやくできた！
太陽のエネルギーってすごいんだね！特別な味がしたよ！



落ちる水の高さを変えた時の、LEDの光の強さを見よう！



用水路の川の流れを利用したの街灯
水の力があれば暗い夜でも、電気がついていいなあと思った。
(5年 佐藤 星)



サボ三ウ又型風力発電

風を利用して、電気を作ったら、停電した時や電気が使えない時などに、活用できていいな—と思ったし、オルゴールもよく鳴っていて、すごいな—と思った。(6年 武田太陽)



風力オルゴール

竹工作クラブ

竹馬作り・たこ作り



竹馬作り
竹を切って、強く結んで、みんなで協力しないとできないね。



ほら！竹馬乗れたよ。



紙玉鉄ぼう作り
協力して竹を切ろう！



校庭でたこ揚げ！
自分たちで作ったたこよ、高く上げれ！

マレットゴルフクラブ

世代をこえて交流



校庭にマレットゴルフのコースを作って、やり方を教えていただきました。



広ーい。最終日には、柳沢のマレットゴルフ場に行きゲームをしました。

全校流しそうめんの集い

9月10日

「やまとじゅく」のまとめとして、JA 倭青年部の方をはじめ、「やまとじゅく」講師の方のご協力をいただき、「全校流しそうめんの集い」を行いました。子どもたちは、地域の方の名前を呼びながら、一緒に活動しました。お互いに、顔や名前を知り合うことで親しみを感じます。同じ地域に暮らすつながりの深さ、子どもたちに対する思いの深さを感じています。ありがたいことだと思います。



ロケットストーブで、めんをゆでよう。

「どうやって、竹を組み立てたらいいのかな」「流れるようにするには、どうするのか」教えてもらいながら、組み立てました。



おいしい！いっぱい食べちゃった。



地域の人たちの想い

倭小学校は、学校に通っている子どもや親だけのものではなく、地域の人たちのものでもあります。その地域の人たちと、子どもたちが一緒に学ぶことは、少人数の小学校でなければできません。子どもを持たない人や子育てが終わった人も、それぞれの立場を超えて子どもたちといろいろな関わりを持つことができます。倭地区では、以前から「やまとじゅく」として、子どもたちと地域の人たちが一緒に活動する機会を学習しています。子どもたちの熱心さや集中力の凄さには驚かされます。地域の人たちが、もっともっと関わってくれば、子どもたちはこれまで以上にイキイキしてくるに違いありません。倭地区には、素晴らしい特技を持った人がたくさんいて、子どもたちにも経験して欲しいこともたくさんあります。これからも子どもたちの笑顔を見ていきたいと思えます。(「やまとじゅく」講師)

こんにちは 分館

普代分館は、世帯数77戸で、中野市東部の中野地区に属し、東山の麓に位置しています。

普代分館の組織は、分館長1名、主事1名で、他の分館と比較しても少ない人数で運営にあたっています。公民館の活動としては、大きなものが3つあります。7月26日(土)はシヨンシヨン祭りに参加しました。区長を先頭に、区民の皆さんの協力をいただきましたながら、和気あいあいと参加しました。9月の敬老会では、出席者の皆さんに、中野三味線同好

普代分館

会の方による演奏を楽しんでいただき、和やかなひとときを過ごしていただきました。10月の人権教育懇談会では、「身近な人権」というタイトルで講演をいただき、人権について学習を深めることができました。

また、分館報は、昨年度第1号を発行し、今年度も無事に第2号を発行することができました。

分館で行ういづれの事業も区民の皆様のご協力をいただきながら運営しています。今後とも普代分館の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

(前普代分館長 内田直樹)



三味線の演奏に手拍子が

ふるさととの歴史

普代は近世では、中野村の一部として行政が行なわれていた。しかし、北信五岳を正面にみる景勝の地は、平安時代以降には、近郊の霊地として尊ばれていたと思われる。

12世紀の「今昔物語」には、如法寺に薬蓮という沙弥の僧が住んでおり、中野氏の一族の氏寺があった可能性がある。また、応永3年(1396)在銘の宝篋印塔や、墓地には五輪塔などが多く残されており

り、信仰の地であったとみられる。中世には背面の山に鴨ヶ岳城が築かれ、館と結ぶ普代の地には根小屋的存在が予想され、段平地がみられる。

普代の中世・近世

懸崖造りの如法寺観音堂は、天保7年(1836)に再建されたが、

この長い参道は高梨館跡と平行しており、旧中野高校跡地に分断されたが、西方まで続く中世からの信仰の道であった。

如法寺は観音堂を護持するための寺である。この寺も幾多の盛衰があったが、応永年中紀州(和歌山県)の僧了弁がきて寺を再興し、その際伴ってきたのが、荒井一族といわれている。門前百姓(ふで百姓)と呼ばれている(金井明夫氏の説)。今も

普代の中核的住民である。

また、東山公園には霊閑寺を始め多くの句碑や、記念碑、警廃記念塔などがあり、一度は訪ねてみたい景勝の地である。

(檀原 長則)

平成27年度 中野市成人式



日時 5月4日(月) みどりの日
会場 中野市市民会館
時間 午前9時30分 受付 10時 開式
対象 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方

平成27年2月1日現在、中野市に住民登録をしている平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方へ中野市成人式の案内状をお送りします。

中野市以外に住民登録をしている方で、中野市成人式へ出席を希望される方は、中央公民館までご連絡ください。案内状をお送りします。

また、平成27年度の中野市成人式の企画運営は、各地区から選出された19名の新成人からなる成人式実行委員が行います。

実行委員は、素晴らしい成人式となるよう会議を重ねています。実行委員長長の草間美来さんからは、『成人式を楽しく過ごしてもらえるよう実行委員一同一生懸命企画していきますのでお楽しみに！ぜひ出席してくださいね!!』というメッセージがありました。

今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/categories/kouminkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	中央公民館ギャラリー 中野市シニア大学クラブ活動作品展				
北 部 公 民 館	パソコン入門講座 (内容) パソコンの基礎について学ぶ	2月23日(月)・26日(木) 3月2日(月)・5日(木)・ 9日(月) 午後6時～7時30分	高社中学校	たかやしろパソコンサークル	<対象> どなたでも <定員> 20名 <受講料> 1,000円 <持ち物> 筆記用具 <申込受付> 2月9日(月)から
	スポーツ吹矢 健康講座	3月9・23日 4月13・27日 (毎月曜日) 午前10時～正午	北部公民館	健康コンサルタント・理学博士 中嶋研二さん	<定員> 15名 <受講料> 100円 <持ち物> 運動できる服装、上履き <申込受付> 2月16日(月)から
	春休み子ども講座 不思議な科学と 手品の世界 (内容) 科学実験、手品教室	3月20日(金) 午前10時30分～ 午後3時30分	北部公民館	・信州大学教授 ・安藤照治さん ・公民館職員	<対象> 小学生 <定員> 20名 <受講料> 24円 <持ち物> お弁当、飲物、上履き、 空き缶 <申込受付> 2月23日(月)から
	春休み子ども講座 社会見学に行こう (内容) 真田十萬石の城下町 松代を探検	3月30日(月) 午前8時～ 午後5時45分	見学箇所 松代地震観測所、文武 学校、松代 城址など	・松代地震観測 所 ・松代文化財 ボランティア の会	<対象> 小学生 <定員> 20名 <受講料> 500円 <持ち物> お弁当、おやつ、飲物、 酔い止め薬、上履き <申込受付> 3月2日(月)から <バス乗車場所> 中央・北部・ 西部・豊田の各公民館
豊 田 公 民 館	家庭教育学級 リズムであそぼう	3月13日(金) 午前10時30分～正午	豊田文化 センター	ドラムサークル 諏訪 代表 原 房子 先生	<対象> 3歳未満児と保護者 <定員> 15組(受講料) 無料 <持ち物> 水分補給用の飲み物
	チャレンジ子ども教室 ふるさと自然体験 ～野鳥探検隊～(市内の 穴場を探鳥するよ)	3月22日(日) 午前8時～正午	豊田文化 センター 集合	信州野鳥の会 出野 富永 先生	<対象> 市内小中学生と保護者 <定員> 20名 <受講料> 無料 <持ち物> おにぎり、水筒 <服装> あたたかい服装 <申込み> 3月16日(月)まで
	チャレンジ子ども教室 パティシエールの スイーツレッスン ～フルーツいっぱい 春タルト～	3月29日(日) 午後1時～4時	豊田保健セ ンター(豊 田支所とな り)	Patisserie&Cafe MimiEden 宮下 彩花 先生	<対象者> 小学生4年生～高校生 <材料費> 800円 <定員> 24名 <持ち物> エプロン、三角巾、 マスク、ふきん、持ち帰り容器 <申込み> 3月16日(月)まで
	チャレンジ子ども教室 ふるさと自然体験 ～皆既月食を観よう～ ※予備日は木星をみます	4月4日(土) 午後7時～9時30分 ※予備日 4月5日(日) 午後7時～9時30分 (くもりで延期の場合)	豊田文化 センター	信州中野天文同 好会のみなさん	<対象> どなたでも(中学生以 下の方は保護者同伴) <定員> 40人 <受講料> 無料 <服装> あたたかい服装

平成26年度
分館報コンクール

1月16日(金)、平成26年度分館報コンクールが開催され、最優秀賞に栗和田分館が選ばれました。表彰は2月21日(土)の分館長主事研修会で行います。

【審査結果】

▼最優秀賞 栗和田分館

▼優秀賞 栗和田分館

▼努力賞 栗和田分館

第一回豊田公民館
ものづくりコンテスト表彰

信州中野ふるさと交流団賞(図書券)

丸山湊さん・沙雪さん

☆小判に「福」の字を貼りつける発想はお見事です。

豊田公民館賞(図書券)

松井詩織さん・智史さん・聡太郎さん
☆お父さんもお母さんも一緒に明るい一家の幸福を祈って。

もみじ荘賞(もみじ荘入浴券)

岩下美登里さん・佑羽さん・大介さん・天省さん
☆家族でにぎやかでいいですね。

大山海音さん
☆串のお団子の様な飾り方が独創的です。

清水和枝さん
☆いい枝ぶりの木を選んでいきます。



厳冬のマユミ／柳沢（倉田昭平）



雪庇／高社山(湯本明雄)



ルリビタキ／片塩(小林進)



南天／草間（宮澤 聡）

花と季節の写真募集

宛先

中野市三好町一丁目4番27号
中央公民館

☎ 22・2691
Eメール c-kominkan@city.nakanonagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限りです。四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送ってください。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝えください。随時募集！

輝いてます

披露しています。例年「中野ひな市」の大灯籠びな行進セレモニーで太鼓演奏を披露しているほか、出演依頼があれば各地に向けて演奏しております。



▲中野ひな市で演奏

間山区三原組の「雲井太鼓」は、間山豊富神社の秋季大祭に三原組が奉納していた神楽が途絶えていたことから同組住民の寄付で太鼓一式を揃え昭和五十八年に結成されました。30代から60代の会員のほかに小学生も加わり、毎月2回練習を行い秋季大祭では、4年に一度、太鼓を披露しています。